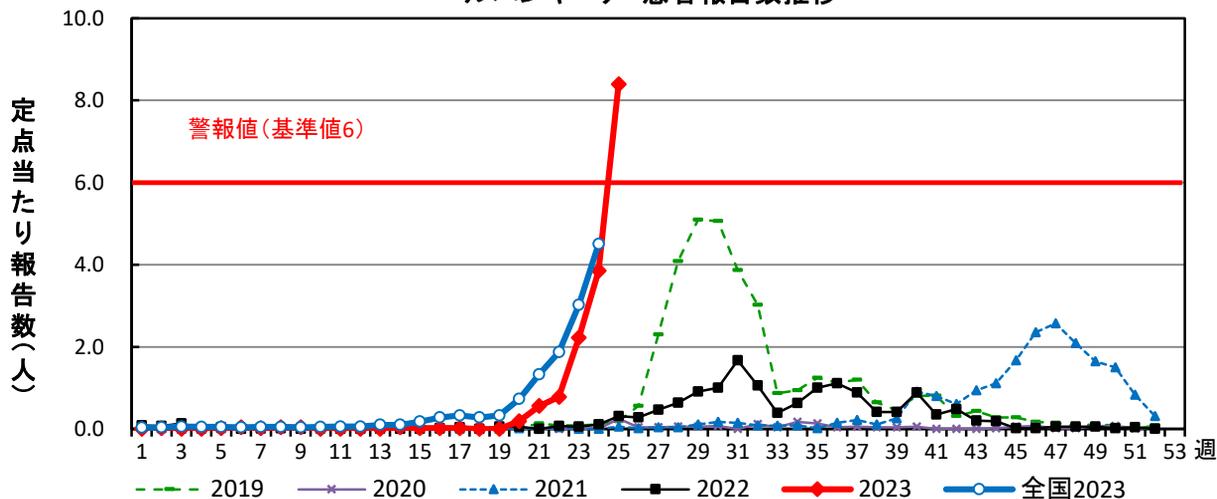


ヘルパンギーナの**警報**が発令されました!

◆ 最新の流行状況《2023年第25週（6月19日～6月25日）現在》

- 県全体の定点当たり報告数は8.39となり警報基準値レベルを越えました。
 - 特に報告の多い地域は、安中地域(20.00)、次いで、藤岡地域(15.50)、富岡地域(12.00)です。
 - 県内では2016年に警報が発令されましたが、それ以降大きな流行がみられていないため注意が必要です。
- ※ () 内: 定点当たり報告数(人)、1医療機関当たりの患者報告数のこと。

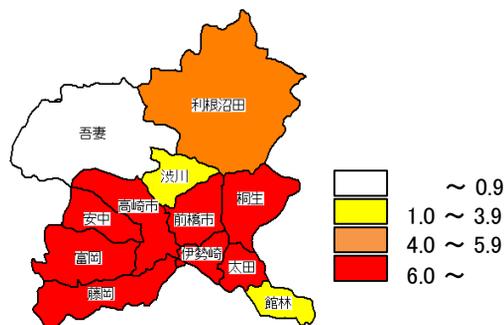
ヘルパンギーナ 患者報告数推移



◆ どんな病気?

- 主にコクサッキーウイルスA群を原因とする感染症です。
- 夏かぜの一種であり、突然の高熱と口の中の水疱（水ぶくれ）が主な症状です。また、乳幼児に多くみられます。
- 口の中が痛むため、食欲不振になることがあります。水分補給を心がけましょう。
- 感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染（便に排出されたウイルスが口に入って感染すること）です。
- 症状から回復した後も、ウイルスは長期にわたって便から排泄されることがあります。

地域別報告状況(第25週)



◆ 予防方法は?

- トイレのあとやおむつ交換のあとには、手を石けんと流水でよく洗いましょう。また、タオルは共用しないようにしましょう。
- 症状があるときには、医療機関を受診し、医師の指示に従ってください。



群馬県ホームページ「感染症情報」もご覧ください!

▼「ヘルパンギーナ」について <https://www.pref.gunma.jp/page/3324.html>